

 笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広 報

# ならは

2025 APR. 第663号

4

特集

檜葉町 2025年の3.11  
《東日本大震災から14年》

新年度職員一覧

小学校・中学校卒業式

●表紙PHOTO:天神岬スポーツ公園 逆光を浴びる桜

# 檜葉町 3.11

## 2025年の

### 《東日本大震災から14年》

震災から14年となる3月11日を迎え、町内で追悼行事やこの経験を今後の防災に活かすイベント等が行われました。

## 防災・伝承



3月8日、檜葉町コミュニティセンターで、「3.11・つなぐ・未来。」を開催しました。

檜葉町は3月11日を「ならば防災と伝承の日」、3月5日からの1週間を「ならば防災と伝承週間」と定めており、震災から得た教訓を生かし、安心して住み続けられるまちづくりを進めています。

震災の経験を語り継ぐ

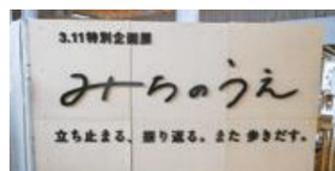
トークセッションや3.11の記憶を紡ぐ朗読劇、災害対応を疑似体験するクロスロード（重大な分かれ道）や小学生たちによる防災学習が発表されました。



## 追憶・回顧

みんなの交流館 ならば CANvasでは、「3.11特別企画展みちのうえ」が開催され、懐かしい風景の写真展示や震災時の食べ物に関するエピソードを集めた「あの時、なに食べた?～みんなの食事の物語～」特別企画展示などが行われました。

また、FMいわきパーソナリ



ティーのベティさんをお呼びし、震災直後に聴いていたラジオやエピソードを振り返りながら、お客さんたちとその場限りのオリジナルラジオ番組を行いました。



## 献花

震災で亡くなられた方を追悼する献花台がここなら笑店街に設置され、多くの方が献花を行いました。



# 当初予算から紐解く今年1年

## 令和7年度当初予算規模

(単位:千円、%)

会計の名称	令和7年度当初	令和6年度当初	増減	比較
一般会計	9,215,000	11,365,000	△2,150,000	△18.9
国民健康保険特別会計	1,113,634	1,193,176	△79,542	△6.7
住宅用地造成事業特別会計	1,378	1,546	△168	△10.9
介護保険特別会計	878,802	919,380	△40,578	△4.4
後期高齢者医療特別会計	109,404	69,392	40,012	57.7
合計	11,318,218	13,548,494	△2,230,276	△16.5

(単位:千円、%)

会計の名称	区分	令和7年度当初	令和6年度当初	増減	比較
下水道事業会計	収益的収入	572,439	643,684	△71,245	△11.1
	収益的支出	531,185	529,458	1,727	0.3
	資本的収入	25,275	68,487	△43,212	△63.1
	資本的支出	177,906	283,515	△105,609	△37.2

令和7年度当初予算は、3月定例会において可決されました。

一般会計の総額は**92億1,500万円**で、昨年度に比べると、**21億5,000万円**の減額となりました。教育・農業・健康とスポーツという重点施策については新たな取り組みも実施しながら、移住・定住や交流人口拡大に係る事業も引き続き充実させ、住民生活の向上につながる商業施設の改修・整備を行うことで、誰もが安心して暮らすことができる、魅力ある町とするための予算編成を行いました。

## 主 な 事 業

### 移住・定住



### 移住・定住促進事業 460,116千円

#### 事業内容

大学との連携やスタートアップ企業の創出、シェアハウスの運営や地域おこし協力隊事業などを通し、移住者と地域が繋がるための事業を継続して行います。  
(担当課)政策企画課

### 交流人口拡大事業

### 156,129千円

#### 事業内容

Jヴィレッジでのスイーツ甲子園チャレンジカップや天神岬スポーツ公園でのアウトドアイベントの開催、全国各地でのイベントPR出店に加え、地域おこし協力隊を活用した官民協働による地域活性化事業を行います。  
(担当課)政策企画課



### 商業・観光



### 商業施設整備事業

### 432,787千円

#### 事業内容

ここなら笑店街内のスーパー棟増築工事や駐車場整備工事、備品購入等を行います。  
(担当課)産業創生課

### 天神岬スポーツ公園整備事業

### 40,867千円

#### 事業内容

天神岬スポーツ公園において、より魅力ある施設となるよう、新たに東屋の整備や老朽化した倉庫の解体等を行います。  
(担当課)産業創生課



### サイクリングターミナル施設維持管理事業 114,454千円

#### 事業内容

合宿や視察等での需要に応えるため、岬ロッジの改修工事、備品購入等を行います。  
(担当課)産業創生課

### 子育て・教育



### 放課後等教育運営事業

### 13,520千円

#### 事業内容

小学校敷地内にある児童クラブの運営や、放課後こども教室を継続して行い、体験を通じた子どもたちの学びの場を学校外でも作り、健全で充実した子育て環境を目指します。  
(担当課)こども課

### 小学校施設整備事業

### 90,000千円

#### 事業内容

檜葉小学校北側の駐車場整備工事や、厨房設備改修工事を行います。  
(担当課)こども課



### 健康



### 健康サポート事業

### 12,237千円

#### 事業内容

従来の元気アップ教室やヨガ教室に加え、フレイル予防教室を新たに実施し、町民の皆様がいつまでも元気に過ごせるよう、健康維持のサポートを行います。  
(担当課)保健福祉課

### 農業



### 営農再開支援事業

### 94,252千円

#### 事業内容

鳥獣被害防止電気柵補助金や稲作生産環境再生対策補助金などの各種補助金を継続し、営農再開に係る支援を行います。  
(担当課)農林水産課

### 特産品開発センター維持管理事業

### 127,331千円

#### 事業内容

特産品開発センターに太陽光発電設備を整備する工事を行います。  
(担当課)農林水産課



### 甘藷栽培支援事業

### 34,871千円

#### 事業内容

農業用機械購入に係る補助金や作付奨励金の交付等により、甘藷栽培を引き続き推進します。  
(担当課)農林水産課



## 「方言」は「宝言」

2月16日、町コミュニティセンターにおいて、第3回榎葉学@ならは「今に生きる文化財 方言は宝言」が開催されました。

講師として福島大学の半沢康教授、奥羽大学の本多真史 講師がこれまでに実施した方言調査結果をふまえ、クイズを交えながら榎葉方言の特徴や分布の状況を楽しく解説しました。

参加された方は、標準語にはない方言の持つ表現力に驚き感心していました。



## ふたば支援学校が 笑店街で販売会

2月20日、ここなら笑店街にて、ふたば支援学校の生徒による作業製品販売会が実施されました。

中等部・高等部で製作した長いすやハンディモップ、トレイなどを、生徒が中心となって接客や呼び込み、会計までを積極的に行いました。

購入された方からは、製品の仕上がりの良さや生徒たちの接客に好印象の様子でした。



## 榎葉町地域学校協働センターが 文部科学大臣表彰と 防災まちづくり大賞を受賞

榎葉町地域学校協働センターが「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰の優秀賞と総務省消防庁主催の防災まちづくり大賞を受賞しました。

この二つの受賞は、震災によつて失われた地域コミュニティを再生するため、地域住民が日常的に子どもたちの教育に関わることで、住民同士のネットワーク化を促し、地域づくりに大きくつながったとして、福島県では初となる文科大臣賞の優秀賞を受賞しました。

また、取り組みの中でも全町避難中に生まれた榎葉の子どもたちに対して多様な防災教育を展開し、防災に対する意識の向上だけでなく、ふるさとへの想いも高めたとして、消防庁の防災まちづくり大賞も受賞しました。



## 猪狩トシエさん 100歳賀寿

2月21日、猪狩トシエさん(上井出)が100歳の誕生日を迎えました。当日は賀状とともに祝金や記念品が贈呈されました。

適度な運動をし、三食好き嫌いなく食べるのが長生きの秘訣とおっしゃっていました。ご親族が集まったお誕生日会も開催されたそうです。

これからも益々ご健康にお過ごしください。おめでとうございます。



## 令和6年度 榎葉町地域おこし協力隊 活動報告会

2月27日みんなの交流館 ならはCANVASで、協力隊同士の活動の取り組みを理解しあうことを目的として、12組のグループに分かれ、日々の活動報告と令和7年度の活動目標を報告しました。

3月現在、地域おこし協力隊の人数は24人となります。令和7年度は、町民の皆様により一層地域おこし協力隊の活動をお知らせしていきますので、ご理解とご協力を今後ともよろしく願います。



## スイーツ甲子園による 特産品開発 お披露目会について

3月2日、道の駅ならはにて、榎葉町振興公社が新たに開発した焼き菓子「ひとくち焼き芋」のお披露目会がありました。今回の商品には、榎葉町産さつまいもが使用されており、昨年8月に行われた「スイーツ甲子園 ふくしまチャレンジカップ」にて審査員を務めていただいた「アンヴデット (ENVEDETTE)」「森大祐シェフからアドバイスをいただいています。

お披露目会後には、物産館前にて一般の方に向けた商品の試食会が行われ、約200食が振舞われました。開発した商品は、4月以降の販売に向けて準備を進めています。



あおぞらこども園では、

**【げんきなこども・やさしいこども・がんばるこども】**  
の教育・保育目標に向けて、  
様々な特色ある取り組みを行っています。

# あおぞらこども園 通信

## お別れ会 & お楽しみバイキング

卒園する5歳児のこすもす・ひまわり組のお別れ会を開催しました。



楽しかった「大根引きゲーム」



4歳児から5歳児へ手作りのプレゼント



早朝から給食の先生方による子どもたちからのリクエストメニューが含まれたお楽しみバイキングが用意されました。



いつもお世話になっている、バスの運転手さんと一緒に…



いつも美味しい給食だけど、今日は特別!!

## もうすぐ1年生 ~「小学校授業参観」

園児が小学校への入学を、より楽しいことと思えるようにするとともに、授業参観を通して、こども園から小学校への環境の変化を困難と感じさせないようにすることを目的として、園児と1年生の交流が行われました。



授業の様子を見て、少々緊張気味



1年生が、丁寧に説明してくれました。

先輩と手をつないで学校探検!



こども園には無い階段! 手すりを掴んで慎重に降りました。

## 卒園式

3月18日、令和6年度の卒園式が挙行されました。来賓や保護者が見守る中、園児たちは園長から「修了証書」を受け取り、あおぞらこども園を卒園しました。



こすもす組



ひまわり組



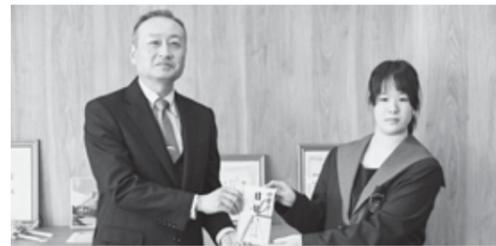
あおぞらこども園 ☎0240-26-0808

あおぞらこども園Instagram <https://www.instagram.com/naraha.kodomoen/>



## 中学校「Nalys」が寄附

榎葉中学校の模擬会社「Nalys」が、令和6年度活動売上金をふたば支援学校、ふたばの里、やまゆり荘、リリー園の町内施設のほか、能登半島地震への寄附を行いました。寄附先は「今までのところのほかに、ふたば支援学校と能登半島地震に係る寄附も行いたい」と中学生の意見が反映され、町内施設へ中学生から直接寄附金等が届けられました。



Nalys社長の高木美羽さんからふたば支援学校の千葉秀樹校長へ目録の贈呈

## DDTプロレスが開催!

3月2日ならはスカイアリーナにおいて、昨年引き続き榎葉町移住大使(非公認)Tooyy感謝祭 season2「榎葉町カ〜モ〜ン!!」が開催され、Tooyy選手を始めとしたDDTプロレスリング所属の人気レスラーによるスペシアルマッチが繰り広げられました。  
当日は、全国から約700人の方が来場し、試合前には榎葉音頭が披露されるなど榎葉会場ならではの温かな雰囲気での大会となりました。  
DDTプロレスリング所属のレスラーの方々は本大会の他にもYouTube等で榎葉町の魅力を発信していただき、多くのPRを行っていただきました。一年間ありがとうございました。



## 福島県選挙管理委員会 委員長表彰を受けました

令和6年10月27日執行の第50回衆議院議員総選挙において、適正な管理執行及び啓発推進に尽力し、優れた成果を上げたとして、榎葉町選挙管理委員会が表彰団体として選ばれ、令和7年3月3日に県選管相双地方事務局長の関根昌典相双地方振興局長から川嶋幹夫榎葉町選管委員長に表彰状が手渡されました。  
今後、選挙の適正な執行に努めてまいります。



## 紺綬褒章を受章

榎葉町の教育充実のためにと、多大なる寄附をされた渡邊正道様(千葉県柏市在住)へ、内閣府からの紺綬褒章と記章を町長より伝達しました。  
また、渡邊様のお孫さんにあたる祐輝さんは、令和4年3月に柏市から約200kmの道を自転車だけで3日間かけて走破し、双葉広域消防本部に応援メッセージを届けるなど、ご家族で榎葉町及び双葉郡の復興を応援していただいています。  
この度の受章、誠にありがとうございます。



# スポーツ・まなびの広場



## 福島県の指定天然記念物 「塩貝の大カヤ」 をご紹介します!



4月を迎え、町内では木々が春の花を咲かせ始め、山々は春の装いへと姿を変えていこうとしています。  
 榎葉町の山地は温帯林であり、低地丘陵は暖帯林に区分され、中間温帯林がその間に存在する地域であります。そのため、北方系、南方系植物の移行地帯としての性格をもっており、暖帯林中に育つかや、比較的暖かい地方で多く栽培されるユズも育つ環境にあります。

さて、町では、天然記念物として塩貝の大カヤ、広徳院の大イチョウ、大滝神社のじいスギ・ばあスギ、清隆寺のシダレザクラの4種類の植物を指定しており、その中でも塩貝の大カヤは平成18年に福島県の天然記念物として指定されました。県指定の天然記念物となっているカヤの巨樹は4本あり、うち中通り(桑折町、矢吹町、白河市)が3カ所と多く、浜通りでは榎葉町のみとなっております。

塩貝の大カヤは、イチイ科カヤ属の雌木であり、樹齢千年(推定)、樹高は25m、幹回りは8.3mであり、1本の幹から四方に太く大きな枝を伸ばした威容は堂々たるものです。  
 戦後まで、同様のカヤの大樹が同間隔に3本並んでおり、その後2本は建築材として伐採され、現在は1本のみとなったとのこと。

カヤは人の生活と密接な関係があり、カヤの実は縄文時代から食料として用いられております。現在の食べ方としては炒って食用としたり、榎飴などの菓子としても食べられており、油が多いため食油にもされています。また、用材として建築材、将棋盤・碁盤の材料として用いられ、枝や葉は燻して蚊やりに使われるなど、非常に有用な樹木とも言えます。

町内ではもちろんのこと、県内でも貴重な緑の文化財「塩貝の大カヤ」の見学にぜひ足をお運びください。



**所在地** 榎葉町大字上繁岡字塩貝25  
 県道いわき浪江線を北上し、上繁岡の大堤から約600mの道沿いの専用駐車場から徒歩1~2分です。

●お問い合わせ先/生涯まなび課 ☎0240-25-2492

## 図書室 だより

Library



開室時間：午前9時～午後5時  
 休室日：4月7日(月)、14日(月)、  
 21日(月)、28日(月)、29日(火・祝)、  
 5月3日(土・祝)、4日(日・祝)、  
 5日(月・祝)、6日(火・休)

### 【おすすめ図書】

#### 〔一般図書〕

『近くも遠くもゆるり旅』  
 益田ミリ／著(幻冬舎)  
 例年よりも少し厳しい冬を乗り越えて、ようやく春がやってきました。冬の寒さが厳しいほど、春を迎える喜びは大きいもの。やさしい春の日差しに誘われて、ふらっと旅に出るのもいいかもしれませんね。本書は、漫画家でエッセイストの益田ミリさんの作品。新宿御苑や上野公園から、遠くはイス、ポーランドまで、『今日の人生』(ミシ



『近くも遠くもゆるり旅』  
 益田ミリ／著(幻冬舎)



『ごおりのせかい なんきょくへいこう』  
 国立極地研究所／監修  
 (ひさかたチャイルド)

マ社)などで知られる益田さんがゆるりと紹介しています。くるみ蕎麦を食べたり、土偶を見たり、幼いころに憧れたスイス・アルプスをハイキングしたり…。目的はそれぞれですが、ほどよく肩の力のぬけた旅が、ほんのり心を癒してくれます。読むだけでも旅の気分が味わえる、ほっこりする一冊です。

#### 〔児童図書〕

#### 『ごおりのせかいなんきょくへいこう』

国立極地研究所／監修  
 (ひさかたチャイルド)  
 南極観測船「しらせ」と南極観測隊員たちの活動について、分かりやすく紹介する写真絵本です。日本からはるか遠く離れた氷の世界・南極。過酷な環境の中で、隊員たちために研究を続けています。この本には、日本を出てから南極に着くまでに、船で40日もかかることや、南極の氷がくずれて流れ出した氷山は、大きなものでは、見えるところだけでも20階建てのビルと同じくらいの大さきになること、「昭和基地」には、観測を行う研究者をはじめ100人くらいの人が協力しながら暮らしていることなど、おどろきのヒミツがいっぱいあります。厳しい環境の中で見られる美しい景色や、生き物たちの写真もたくさんありますよ!

### 新着図書

#### 〔一般図書〕

- 『人は話し方が9割 2』 永松茂久／著(すばる舎)
- 『福島原風景と現風景』川崎興太／編／著(新泉社)
- 『お金が貯まる健康習慣』 鎌田實、荻原博子／著(主婦の友社)
- 『古くて新しい今こそ大豆』 村上祥子／著(東京書籍)
- 『楽園の楽園』 伊坂幸太郎／著(中央公論新社)
- 『ドヴォルザークに染まるころ』 町田そのこ／著(光文社)
- 『C 線上のアリア』 湊かなえ／著(朝日新聞出版)

#### 〔児童図書〕

- 『じぶんでよめるぎょうじずかん』 成美堂出版編集部／編著(成美堂出版)
- 『ご近所のキケン動植物図鑑』 谷本雄治／文、一日一種／マンガ・イラスト(小峰書店)
- 『工場大ずかん』 うえたに夫婦／文(偕成社)
- 『しじんのゆうびん屋さん』 齊藤倫／作、牡丹靖佳／画(偕成社)
- 『まさきの虎』 濱野京子／作、ここの史代／絵(童心社)
- 『このほしのこども』 吉田尚令／文・絵(あかね書房)
- 『ライオン』 ウィリアム・ペーン・デュボア／文・絵(瑞雲舎)

◎ 4月23日は「子ども読書の日」、4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」です。◎

今年の標語は、「あいことばはヒ・ラ・ケ・ホ・ン!」です。幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、ものごとを正しく判断する力をつけておくことが、子どもたちにとってどんなに大切なことか…。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。

【お問い合わせ先】榎葉町図書室(榎葉町コミュニティセンター3階) ☎0240-25-4730(月曜・祝日休館)

# おうちでならいざっふ



## はじめませんか、健康生活。

新年度を迎えて、心機一転、何かに取り組もうと考えている方もおられると思います。今回は、何か身体に良いことを始めよう、と考えている方や、今のままでちょっとマズいかも、と感じている方に注目して頂きたいテーマでお届けします。もちろん、この記事を読んで頂いている、全ての方に向けてのテーマですので、最後までご覧ください。

## あなたの生活習慣をチェック

まずは、あなたの生活習慣を振り返ってみましょう。

FUKUSHIMA 推しの健活 生活習慣チェックシート		あなたの「健活」指数はどのくらい？ 生活習慣を振り返って、あなたに合った健康づくりに取り組みましょう！	減塩・禁煙・脱脂
1 食生活	野菜をちゃんと食べている？減塩に気を付けている？ 1日当たり野菜350g以上 両手で3杯分程度 ×3 食塩6.5gまで	A	点
2 運動	毎日8,000歩、歩いている？ ふくしま健民アプリ なら歩数が分かって特典もゲット！	A	点
3 適正体重	自分の適正体重を知って、維持している？ BMI値18.5以上25未満が適正体重！ BMI値=体重kg÷(身長m) <sup>2</sup> 75÷(1.7×1.7)=25.95 18.5未満 痩せ 18.5以上25未満 適正体重 25以上 肥満	A	点
4 適正飲酒	お酒の適量を知っている？飲み過ぎしていない？ 1日当たり日本酒は1合、ビールはロング缶1本(500ml)まで	A	点
5 禁煙	禁煙している？ 禁煙は、循環機能の改善、心臓発作のリスク減など健康改善効果が期待できます。	A	点
6 睡眠	ちゃんと眠れている？ 睡眠時間の目安は6~9時間(60歳以上は6時間~8時間)	A	点
7 健診・検診	健診、検診を定期的に受けている？ がんは早期に発見できるほど治る可能性が高くなる！	A	点
合計		/14点	



合計点はどのくらいでしたか。福島県が実施したイベントでの平均点は「9.6点」だったそうです。まずは「10点」以上を目指して、生活習慣を見直しましょう。

## 「ふくしま“推しの健活”7」を始めましょう！

福島県は、生活習慣に関する指標が厳しい状況で、脳血管疾患や心疾患の死亡率も全国ワーストクラスです。残念ながら、檜葉町も同じ状況です。

高血圧や糖尿病といった生活習慣病は、身体に良くない生活習慣の積み重ねによって、生活習慣病の発症へと繋がってしまいます。

最近では、うつ病といった精神疾患も、生活習慣によって引き起こされる可能性があると言われています。心身ともに健やかな日々を過ごすためには、生活習慣を見直して、より健康的な生活習慣を身につけましょう。そのためのヒントが、「ふくしま“推しの健活”7」です。

## 何をすれば良いの？

「身体に良い生活習慣って何だろう」「何から手を付ければ良いのかよく判らない」と思っている方がいるかもしれません。気軽に取り組めるものは…、冒頭のチェックシートに書かれている事柄を実践することです。生活習慣チェックシートの質問に対して、『できている』と回答できるようになれば、おのずと健康的な生活習慣を手に入れることができます。

いきなり全ての項目に取り組むよりも、少しずつ取り組んで、半年後には全ての項目に取り組んでいるといったペースが良いでしょう。

日頃のちょっとした事柄の積み重ねが、長い目で見ると生活習慣へと繋がります。「あの時こうしておけば良かった…」と後悔しないためにも、「推しの健活”7」を始めませんか。



ゆず太郎

# 檜葉町甘藷生産部会「研修会」開催

2月21日、JA福島さくらふたば地区檜葉町甘藷生産部会は体験型農業テーマパーク「らぼぽぼ なめがたファーマーズヴィレッジ(茨城県行方市)」において研修会が開催されました。

参加された生産者の方々は、自分たちが栽培した甘藷がどのように加工・商品化されるのかを体験することができ、干し芋等の加工適正や求められる甘藷の基準等について学ぶことができました。



檜葉町甘藷生産部会の方々(らぼぽぼ なめがたファーマーズヴィレッジ)

アグリ  
ならは  
チャレンジ

連絡先  
☎0240-23-6104

## ゆずのシンボルツリー植樹 ~Jヴィレッジ~

3月25日、シンボルツリーとゆず太郎のお披露目式が開催されました。

Jヴィレッジは、全国各地からスポーツ選手等が集うことから交流人口の拡大や健康増進・スポーツ振興の中心的な拠点となっています。

今後も多くの方々にゆずの木を愛でいただき、ゆずの町再生と併せて特産品の開発にも取り組んでまいります。



## 福島県農作業安全運動展開中！

～トラクターの安全対策～

作業前における機械の点検・整備、周辺環境の確認をしっかりと行いましょう！

可倒式安全フレームの確実な使用とシートベルトを着用し、安全域の確保を！

作業時以外は左右独立ブレーキを必ず連結し、急旋回等を防止しましょう！

今シーズンも安全・安心な農作業を実践しましょう！

## 多機能拠点施設が 供用開始となります

道の駅ならはから国道6号を挟んだ向かい側で整備を進めていた「多機能拠点施設」が令和7年4月14日(月)から供用開始となります。

施設内には、交流広場にキックターゲット、バスケットゴールやウォーキングコース等の運動施設に加え、災害に備えた防災倉庫や公衆トイレも整備されており、昨年度からJヴィレッジで固定開催となった高校サッカー男子インターハイ等の大会の際には多くの来訪者が期待されます。

また、同時に国道6号からJヴィレッジへ繋がる道路も供用開始となり、この道路によりJヴィレッジへのアクセスが向上されます。



## リサイクルハウスさくさくの 開館日の変更について

4月1日より、リサイクルハウスさくさく(町役場前)は、土曜日および祝日はお休みとなります。計画的なご利用をお願いします。  
[受け入れ時間]9:00~16:00(平日および日曜日)

●お問い合わせ先  
事務担当: 暮らし安全対策課 環境係 ☎0240-23-6109



## 令和7年度軽自動車税のお知らせ

令和7年度軽自動車税の決定通知書兼納付書は令和7年4月18日(金)付で発送予定となっております。納期限が令和7年4月30日(水)と短いですが納付をよろしくお願いいたします。

●お問い合わせ先/町民税務課 賦課収納係 ☎0240-23-6101



## 国民年金学生納付特例制度

国民年金保険料の学生納付特例制度は、毎年の申請が必要です。

4月以降も保険料の免除を希望する場合は、4月1日より窓口での申請を受付いたします。

●お問い合わせ先/保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102

《申請に必要な書類》  
学生証の写し(入学年月日や卒業予定日が記載されているもの)又は在学証明書  
\* 学生納付特例が承認された期間は、10年以内であれば申し出により、保険料を後から納めること(追納)が出来ます。

## 国保の加入・脱退の届け出を

4月は、入学や就職、転職の季節です。国民健康保険に加入・脱退する場合は、異動があった日から14日以内に届け出をしてください。届け出は郵送でも受け付けています。

届け出が遅れると国保税をさかのぼって納める、または保険税(料)を二重に支払う場合があります。

●お問い合わせ先  
保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102

14日以内に  
届け出を  
お願いします。



# サステナブルな通信



檜葉町がサステナブルな町になりますように

## 『檜葉町×目標11: 住み続けられるまちづくりを』

なぜSDGsにおいて「目標11.住み続けられるまちづくりを」が掲げられているのか?  
SDGsは社会・経済・環境の3つの側面から目標が設定されており、この3つの土台となるのは私たちが暮らすまち! 住み続けるまちがなければ、人間らしい生活を送ることが困難となり、持続可能とは言えません。そこで、最終回となる今号で「住み続けられるまちづくりを」に向けた檜葉町役場の各課の取り組みをお送りします。

<p><b>総務課</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画基本計画を見直し、ジェンダー平等なまちづくりを目指します。</li> <li>公正な入札や選挙の執行に努めます。</li> </ul>	<p><b>町民税務課・出納室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバーカード普及を推進し、便利な行政サービスを提供します。</li> <li>適正な賦課を行うことにより町税を確保し、檜葉町の施策を推進します。</li> </ul>	<p><b>保健福祉課</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域医療を堅持し、安心・安全なまちづくりに努めます。</li> <li>地域包括ケアシステムの深化を図り、地域福祉を総合的に推進します。</li> </ul>
<p><b>1 貧困をなくそう 政策企画課</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町民の愛着、誇りを醸成し、町民の満足度を高めながら町の魅力や情報を積極的に発信します。</li> <li>デジタル技術などを活用して、誰もが住みやすいまちづくりを目指します。</li> </ul>	<p><b>3 すべての人々の健康と福祉を 産業創生課</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商業・サービス業と観光の振興を通じて賑わいのあるまちづくりを進めます。</li> <li>事業を通じて企業等の事業展開を支援するとともに、企業立地を促進します。</li> </ul>	<p><b>5 ジェンダー平等を促進する 農林水産課</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農業振興事業で生産基盤の整備・保全を図り、農業の担い手の確保に取り組みます。</li> <li>遊休農地の発生防止と解消に努め、農地の適正利用を進めます。</li> </ul>
<p><b>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 建設課</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>予防保全型の道路維持管理を推進し、低コストで長寿命化を目指します。</li> <li>下水道施設の適正な管理、合併浄化槽への転換を促進し、環境に配慮した汚水処理を図ります。</li> </ul>	<p><b>9 産業、科学、技術イノベーションを促進する 暮らし安全対策課</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハザードマップおよび災害情報収集、防災システムの活用等を通じて災害リスクを軽減します。</li> <li>ごみの適正な分別の啓発とリサイクルの推進により廃棄物の削減を進めます。</li> </ul>	<p><b>11 住み続けられるまちづくりを 議会事務局</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT化により、業務プロセスの効率化と紙の使用量削減に取り組み、環境負荷軽減を目指します。</li> <li>情報公開と分かりやすい情報提供により、透明性の高い議会運営を目指します。</li> </ul>
<p><b>13 気候変動に具体的な対策を 子育て支援課</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様化する課題に対応できる相談体制を整備し、安心して出産・子育てができるまちづくりを進めます。</li> <li>支援機関や小中学校との連携、各種手当を通じて、子どもの健やかな成長に向けた支援を図ります。</li> </ul>	<p><b>15 陸の豊かさを守る 生涯まなび課</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>誰もが生き生きと過ごせるまちを実現するため、スポーツやレクリエーションの活性化を進めます。</li> <li>文化やスポーツの発展に寄与する施設の適切な管理と安全で快適な環境の充実に努めます。</li> </ul>	<p><b>17 パートナーシップで目標を達成しよう 子ども園</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>質の高い保育で、人権や多様性を尊重し、環境保護の視点を持った子どもを育てます。</li> <li>ICT導入により業務の効率化を図り、子どもと向き合う時間をより多く作り出します。</li> </ul>

## 各種協議会、委員会、パートナー、心寄せてくださる地域外の方々…

SDGsは檜葉町だけが一生懸命取り組んだとしても、決して目標が達成できるものではありません。すべての人たちが必要な場面で連携を進めていくことが不可欠です。

ほかの地域よりも様々な課題を抱える檜葉町に心を寄せてくださる人々との、連携・協働を深める必要があります。これまでも町民のみなさまをはじめ、たくさんの方々にご協力をいただき、復興の道のりを歩んできました。感謝の心を忘れずに、これからも、『笑顔とチャレンジあふれるまち』をともに創造していきたいと願っています。



SDGsについて10回にわたりお送りしてきましたが、いかがでしたでしょうか? 難しいからと言って構える必要なんてないんです。みなさんのほんの少しだけ地球にいいこと、周囲の人への心遣い、ていねいな暮らし…すべてがSDGsにつながっています。2030年のゴールまであと5年。SDGsの土台となる「誰もが安心して暮らせる檜葉町」を未来へ、世代を超えてつないでいきましょう。あなたも今日から『Let's SDGs!』



お問い合わせ先/暮らし安全対策課 環境係 ☎0240-23-6109

## 元気アップ教室

- Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。
- 日時/4月9日(水)・4月23日(水)・5月14日(水) 13:30~15:00
  - 会場/みんなの交流館 ならはCANvas



## リフレッシュヨガ

- 呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせ行い、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。
- 対象者/参加要件\*を満たしている方\*参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
  - 定員/25名程度



日程・場所	日にち	時間	場所
■内 容/理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ	4月16日(水)	① 13:15~14:15	① みんなの交流館 ならはCANvas ② 地域活動拠点「まざらっせ」
	4月30日(水)		
	5月7日(水)	② 14:45~15:45	

- 持ち物/タオル・運動しやすい服装・水分(水筒またはペットボトル)・ヨガマット(お持ちの方)
  - 申込方法/保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。先着順にお申し込みを受け付けます。
  - 注意事項/都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
- お申し込み・お問い合わせ先/保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

## 4月・5月デュークスウォーキング教室の開催

- 4月・5月のデュークスウォーキング教室を次の日程で開催します。初めての方も、町民以外の方も参加可能です。皆様のご参加、お待ちしております！
- 講師/五十嵐KAZUKO氏(デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)
  - 日時・会場/4月19日(土)13:30~15:00、ならはスカイアリーナ  
5月17日(土)13:30~15:00、檜葉中学校武道館
  - 持ち物/上ばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル
- お申し込み・お問い合わせ先/保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102



## 令和7年度 女性ためのがん検診(子宮頸がん・乳がん)について

福島県内にお住いの20歳以上の女性を対象に、町から「女性のためのがん検診のお知らせ」を送付しました。お申し込みをお願いします。



### 【集団検診の日程と会場】

検診内容	日程	会場
子宮頸がん検診	5月14日(水) 5月23日(金) 9月7日(日) ※総合健診に併せて実施します。	会場: 檜葉ときわ苑 (大字井出字上ノ原2-3)
乳がん検診	5月26日(月) 5月27日(火) 6月16日(月) 6月17日(火) 6月19日(木) 6月20日(金) 9月6日(土) 9月7日(日) ※総合健診と併せて実施します。	

### 【申し込み方法】

**【福島県にお住まいの方】**  
WEB予約システムまたは檜葉町けんしんコールセンターへ電話予約での申し込みとなります。女性のためのがん検診のお知らせがお手元に届かない等があれば、右記のQRコード・URLまたはコールセンターにて女性のためのがん検診の申し込みをお願いします。

■申し込み期間/4月8日(火)~4月30日(水)

WEB予約QRコード

檜葉町けんしんコールセンター  
050-3647-5503  
(9:00~17:00 土日・祝日除く)

WEB予約URL  
<https://www.aitel-reservation.jp/narahatown.fukushima/>

**【福島県外にお住まいの方】**  
福島県外にお住まい(避難先住所を登録している)の方には、夏頃に日本予防医学協会からお知らせが送付される予定です。

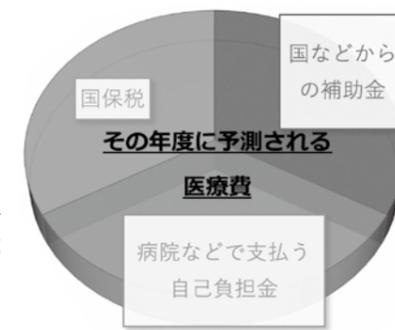
●お問い合わせ先  
保健福祉課 保健衛生係  
☎0240-23-6102

## 国保税のしくみ

国保税とは、その年度に予測される檜葉町の国保加入者分の医療費から、国や県などからの補助金、病院などで支払う自己負担金を差し引いた額がその年度の国保税の総額になります。

一世帯の国保税は、世帯内の国保加入者の所得額や、国保加入者の人数に一定の税率(税額)を乗じて計算した額に、一世帯あたりの負担額を加算して計算します。

※医療費が削減されれば、国保税も下がります。



### 国保税の納め方

国保税の納め方は、年齢によって異なります。

40歳未満の人	40歳以上65歳未満の人(介護保険の第2号被保険者)	65歳以上75歳未満の人(介護保険の第1号被保険者)
<p>医療保険分と後期高齢者支援金分を合わせて国民健康保険税として納めます。</p> <p>国民健康保険税</p> <p>医療保険分</p> <p>後期高齢者支援金分</p>	<p>医療保険分と後期高齢者支援金分に介護保険分を加えて、ひとつの国民健康保険税として納めます。</p> <p>国民健康保険税</p> <p>医療保険分</p> <p>後期高齢者支援金分</p> <p>介護保険分</p>	<p>医療保険分と後期高齢者支援金分を合わせて国民健康保険税として町に納め、介護保険分は別に納めます。</p> <p>国民健康保険税</p> <p>医療保険分</p> <p>後期高齢者支援金分</p> <p>介護保険料</p> <p>介護保険分</p> <p>原則年金からの天引き</p>

### 医療費の一部負担(自己負担)割合

令和8年4月1日診療分から、一部負担金は震災前の負担率へと戻ります。

	一般・低所得者	現役並み所得者
75歳	2割負担	3割負担
70歳	3割負担	
6歳(義務教育就学前)	2割負担	

●お問い合わせ先  
保健福祉課 国保年金係  
☎0240-23-6102

## マミーすいとんの「100年フード」認定について

檜葉町の名物マミーすいとんが文化庁の「100年フード」に認定されました!

**【100年フードとは】**  
文化庁が、国内の多様な食文化の継承・振興を醸成するため、世代を超えて受け継がれ、長く地域で愛されてきたものを「100年フード」と名付け、地方自治体、団体等とともに継承していく取り組みです。



### 【100年フード認定基準】

文化庁では、下記の1~3を全て満たす食文化を「100年フード」として認定しています。

1. 地域の風土や歴史・風習の中で個性を活かしながら創意工夫され、育まれてきた地域特有の食文化(全国一律の食材や加工食品ではなく、地域に根差したストーリーを持つ食文化)
2. 地域において、世代を超えて受け継がれ、食されてきた食文化(単に一人、一店による料理ではなく、地域の広がりの中で、二世以上以上に渡って継承され現存する食文化)
3. その食文化を、地域の誇りとして、100年を超えて継承することを宣言する団体が存在する食文化



●お問い合わせ先/檜葉町観光協会 事務受託者(一般社団法人ならはみらい) ☎0240-23-6771

## ☆ ふらっと ～ながら～ ☆

～家庭教育支援サロン～

あおぞらこども園 子育て支援センターで  
毎週火曜日に開催しています。

何かをしながら(お茶を飲みながら、遊びながら等)、ホッと一息つける場所です。子育てや孫育てについて、その他生活に関することなどをお話したり、のんびりとした時間を過ごしたりしませんか？



どなたでもふらっと気軽に立ち寄りください。子育て経験や保健師経験があるスタッフがお待ちしております！

- ☆場 所/あおぞらこども園 子育て支援センター
- ☆日 ち/毎週 火曜日(4月は15日・22日)
- ☆時 間/10:00～15:00
- ☆対 象/妊婦さん～子育て中の保護者の方・  
そのご家族、地域のみなさん😊
- ☆申し込み/なし
- ◎お問い合わせ先/こども課 ☎0240-23-5515  
家庭教育支援  
☎070-3798-5557

## おめでとうございます(敬称略)

氏 名	保護者名	行政区
井出 千晴	優斗・悠希	下井出

(広報ならは3月号掲載以降にお生まれになられた方)

## お悔やみ申し上げます(敬称略)

氏 名	年齢	行政区	氏 名	年齢	行政区
齊藤 林一	86	山田岡	山内 孝信	86	北 田
加藤とし子	77	前 原	飯島 武男	87	前 原
伊藤キク子	92	山田浜	長岡 竹義	97	下繁岡
松本 與吉	94	松 館	三浦 澄子	90	大 谷

(広報ならは3月号掲載以降に亡くなられた方)

## 企業広告欄 内容についてのお問い合わせは広告主までお願いします。

### そば打ち処 のの家

一手打ちそばの注文販売専門店

山形月山湧水浸し 寒ざらしそば

(4月～5月 期間限定)

1人前 **500円**

御注文は2人前より承ります。打ちたてのそばを御賞味ください。

◎お問い合わせ・ご注文は...  
檜葉町井出字浄光西3-28 ☎080-3327-2702

## 🌸4月の子育て情報🌸

母子手帳の発行について  
(妊娠届出時)



妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援のために、母子手帳発行(妊娠届出)時に妊婦ご本人と保健師の面談が必須となります。面談の日程を調整しますので、事前にご連絡をお願いします。

### 乳幼児健康診査

対象のお子さんには通知を送りますので、ご確認ください。

- 対 象/(4か月児健康診査)  
令和6年12月～令和7年1月生まれ  
(10か月児健康診査)  
令和6年6月～令和6年7月生まれ
- 日 ち/4月16日(水)
- 受付時間/12:30～13:00
- 会 場/あおぞらこども園 子育て支援センター
- 内 容/身体測定、内科診察、お口の健診、  
栄養相談、保健指導

### ベビママ教室

育児に奮闘中のママやパパのためのサークルです。

今回はハンドマッサージをしながら、ほっとできる時間を過ごしましょう。

- 対 象/就学前のお子さんと保護者
- 日 ち/4月25日(金)
- 会 場/あおぞらこども園 子育て支援センター
- 開 始/10:00～

◎お問い合わせ先  
こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515

## リチウムイオン電池の廃棄について



モバイルバッテリーやスマートフォン、携帯ゲーム機等に使用されているリチウムイオン電池は、処理工程で発火や爆発を引き起こす恐れがあります。

家電量販店の回収ボックス等をご利用いただき、ごみステーションへ出さないようお願いいたします。

◎お問い合わせ先  
くらし安全対策課 環境係 ☎0240-23-6109

## プール&ストレッチ2025 [第1クール]のご案内

ならはスカイアリーナでストレッチ&アクアビクスをしませんか？



Jヴィレッジのトレーナーが、皆さんが元気で笑顔になれるメニューを提供します！

- 対 象 者/参加要件\*を満たしている方  
\*参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。  
30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。

■定 員/25名程度

■日 程

日 ち	4月18日～6月13日の金曜日[全8回]
	4月18日・25日
	5月 2日・ 9日・23日・30日 6月 6日・13日
時 間	9:50～12:00

■場 所/ならはスカイアリーナ

■内 容/ストレッチ・水中ウォーキング・  
アクアビクス等

■持 ち 物/水着・水泳帽(キャップ)・タオル・  
上履き・運動しやすい服装・水分  
(水筒又はペットボトル)

■申 込 方 法/4月16日(水)までに保健福祉課  
保健衛生係にご連絡ください  
(☎0240-23-6102)。

先着順にお申し込みを受け付けます。

■注 意 事 項/原則として、8回続けて参加して頂く教室です。

都合により日程・内容等が変更となる場合があります。

定員を超えたお申し込みがあった場合には、初めて参加される方を優先させていただきますのでご了承ください。

■そ の 他/第2クールは7月～9月、第3クールは10月～12月、第4クールは2026年1月～3月の開催を予定しています。

◎お問い合わせ先  
保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

## ならは健康スクールのご案内

今年もまた「ならは健康スクール」を開講します！

ステキな身体で今度の総合健診を迎えたいと思っている方、健康への第一歩を踏み出そうと考えている方、みんなで一緒に切磋琢磨しましょう。



■対 象 者/体重がちょっと気になる方・  
ステキな身体で総合健診を迎えたい方

\*医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。

\*30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。

■定 員/25名程度

■日 程

日 ち	2025年4月17日	
	～2026年3月5日の木曜日[全24回]	
	4月17日	10月 2日・16日・30日
	5月 1日・15日・29日	11月 6日・20日
	6月 5日・19日	12月 4日・18日
	7月 3日・17日・31日	1月15日・29日
	8月 7日・21日	2月12日・19日
	9月 4日	3月 5日
	時 間	10:00～11:30

■場 所/檜葉町保健福祉会館 大会議室

■内 容/ストレッチ・有酸素運動・理学療法士や管理栄養士による講話等

■持 ち 物/運動しやすい服装・上履き・タオル・  
水分(水筒又はペットボトル)

■申 込 方 法/4月15日(火)までに保健福祉課  
保健衛生係にご連絡ください  
(☎0240-23-6102)。

先着順にお申し込みを受け付けます。

■注 意 事 項/都合により日程・内容等が変更となる場合があります。  
定員を超えたお申し込みがあった場合には、初めて参加される方を優先させていただきますのでご了承ください。

■そ の 他/定期的にボディチェックをおこない、レッスンの成果を確認します。

◎お問い合わせ先  
保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

## 譲渡・売買が可能な町内産農産物

現在福島県では、放射能検査を行い安全な農産物が流通・消費される体制を整えています。年度毎に町内において1品目あたり1検体以上、県の放射能検査を実施する必要があります。下の表は、令和6年4月1日から令和7年3月10日までに県で行われた、検査結果です。

この表に、含まれない農産物の譲渡・売買はできません。(野生に自生する物も含まれます)

### 【譲渡・売買が可能な農作物】

(令和7年3月10日現在)

野菜	赤しそ	アスパラガス	えごま(葉)	オータムポエム	大葉	オクラ
	かぼちゃ	カリフラワー	キャベツ	きゅうり	空芯菜(くうしんさい)	コーラルビ
コウサイタイ	小ねぎ	こまつな	さといも(茎)	サニーレタス	さやいんげん	
さやえんどう	サンチュ	ししとうがらし	シュンギク	食用さく	シロウリ	
すいか	ズッキーニ	スナップえんどう	チンゲンサイ	つぼみ菜	ツルムラサキ	
とうがらし	トウモロコシ	トマト	なす	菜花	ニガウリ	
ニラ	ねぎ	白菜	バジル	パセリ	葉大根	
葉玉ねぎ	ハヤトウリ	ビタミン菜	ふき	ピーマン	ブロッコリー	
べんり菜	ほうれんそう	みずな	ミニトマト	みょうが	むかご	
メロン	モロヘイヤ	ルッコラ				
根菜・芋類	エシャロット	かぶ	キクイモ	ごぼう	さつまいも(かんしょ)	さといも
	じゃがいも(バレイショ)	大根	ながいも	玉ねぎ	にんじん	にんにく
果実	はつか大根	ヤーコン				
	いちじく	うめ	かき	カボス	キウイフルーツ	みかん
	ユズ	レモン				

※栽培は肥培管理されているもので、山取り(野生)のをそきます。

上の表に含まれない農産物等を譲渡・売買したい場合は、まず農業普及所に問い合わせ、県の放射能検査を受けてください。

◎お問い合わせ先/福島県双葉農業普及所 ☎0240-23-6474 農林水産課 ☎0240-23-6104

※次号以降は榊葉町ホームページをご確認ください。

## 榊葉町公共施設等モニタリング調査実施結果(3月実施分)

- 調査期間 令和7年3月4日(火)
- 測定器 NaIシンチレーションサーベイメータ(空間放射線量率測定用サーベイメータ)を使用
- 測定方法 地表面から高さ1m及び高さ1cmの空間線量率を測定(くらし安全対策課職員が実施)。測定器を水平に保ち、約30秒ほど経過させて測定値が安定したことを確認し、10秒ごとに測定値を5回読み取り、その平均値を記載(県指定測定方法に基づき実施)。
- 測定結果

測定箇所	測定値(μSv/h)	地上1.0m	
		地上1.0cm	
		地上1.0m	地上1.0cm
下井出地区集会所 (玄関前)	0.11	0.11	
しおかぜ荘 (玄関前)	0.09	0.11	
天神岬スポーツ公園内 (オートキャンプ場)	0.09	0.08	
天神岬スポーツ公園内 (芝生)	0.05	0.06	
こども園 (園門)	0.14	0.15	
北田地区集会所 (玄関前)	0.10	0.09	
木戸川漁協 (玄関前)	0.09	0.08	
前原地区集会所 (玄関前)	0.07	0.08	
山田浜地区集会所 (玄関前)	0.09	0.08	
山田岡地区集会所 (玄関前)	0.10	0.10	
木戸駅 (入口前)	0.07	0.08	

測定箇所	測定値(μSv/h)	地上1.0m	
		地上1.0cm	
		地上1.0m	地上1.0cm
榊葉小学校 (校門)	0.07	0.07	
下小墾地区集会所 (玄関前)	0.12	0.10	
佐野地区集会所 (玄関前)	0.09	0.10	
後沢地区集会所 (玄関前)	0.09	0.10	
名古谷地区集会所 (玄関前)	0.10	0.11	
大坂地区集会所 (玄関前)	0.08	0.08	
女平地区集会所 (玄関前)	0.10	0.12	
木戸ダム (中央公園玄関前)	0.09	0.09	
乙次郎地区集会所 (玄関前)	0.10	0.10	
上小墾地区集会所 (玄関前)	0.09	0.09	

※全測定結果は、ホームページから閲覧することができます。

※測定箇所は、北部と南部に分けて2か月に1度測定しています。

※2月、3月に実施した最大測定値 ▶地上1m:塩貝の大力ヤ(駐車場)0.17μSv/h ▶地上1cm:塩貝の大力ヤ(駐車場)0.18μSv/h

※公共施設等モニタリング調査は、令和7年3月をもって終了します。

今後、町内の空間線量率は、福島県放射能測定マップ、原子力規制委員会放射線モニタリング情報共有・公表システム等でご確認ください。

●福島県放射能測定マップURL  
https://fukushima-radioactivity.jp/pc/

●原子力規制委員会放射線モニタリング情報共有・公表システムURL  
https://www.erms.nsr.go.jp/nra-ramis-web/g/

◎お問い合わせ先/くらし安全対策課 放射線対策係 ☎0240-23-6109



福島県放射能測定マップ



原子力規制委員会放射線モニタリング情報共有・公表システム

## 榊葉町内居住者集計表(令和7年2月28日現在)

### 【住民基本台帳人口】

世帯数	男	女	人口(外国人含む)
3,187	3,321	3,080	6,401

### 【町内居住者】

行政区	世帯数	人数	行政区	世帯数	人数
上井出	282	516	上小墾	101	219
下井出	333	435	下小墾	236	550
北田	392	788	山田岡	309	566
大谷	145	256	前原	60	109
松館	45	104	山田浜	42	84
上繁岡	62	120	女平	14	27
繁岡	96	156	大坂	12	26
下繁岡	116	217	小計	774	1,581
波倉	27	50	合計	2,434	4,480
営団	160	254			
乙次郎	2	3			
小計	1,660	2,899	町内居住率	76.37%	69.99%

### 【町内居住者年代別集計表】

年代	人数	年代	人数
0~4歳	161	60~64歳	339
5~9歳	136	65~69歳	395
10~14歳	134	70~74歳	366
15~19歳	148	75~79歳	285
20~24歳	223	80~84歳	218
25~29歳	292	85~89歳	178
30~34歳	221	90~94歳	85
35~39歳	216	95~99歳	43
40~44歳	222	100~104歳	8
45~49歳	254	合計	4,480
50~54歳	278		
55~59歳	278		

榊葉町内 ①町内居住者数/当月末の町内に居住する者の数。

居住者について ②町内居住率 /当月末の住民基本台帳人口に対する町内居住者数の割合を町内居住率とする。

町内居住率(%) =  $\frac{\text{町内居住者数}}{\text{住民基本台帳人口(月末)}}$

※次号以降は榊葉町ホームページをご確認ください。

## 水道水中における放射性物質のモニタリング結果

- 採水場所: 小山浄水場
- 水 源: 木戸川(ダム放流水)
- 採水年月日: 令和7年2月1日~28日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

※いずれの検体も、2月28日時点で放射性物質は不検出です。

※「ND」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1Bq/kg)未満であることを示しています。

- 採水場所: 北林配水池
- 水 源: 寺下・中川原水源池(浅井戸・伏流水)
- 採水年月日: 令和7年2月1日~28日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

測定機関: 双葉地方水道企業団  
分析装置: ゲルマニウム半導体検出器 / 検査頻度: 毎日  
測定方法: 水道水等の放射能測定マニュアル(厚生労働省)

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

### 榊葉町 令和7年度 双葉地方水道企業団 水道修理事業当番表(令和7年4月~令和8年3月)

指定給水事業場名	令和7年												令和8年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
北陽管工(株) 0240-27-3419	29日.30日	11日~17日	22日~28日		3日~9日 18日~23日	28日~30日	1日~4日	9日~15日	21日~27日		8日~14日	22日~28日			
特吉田鉄工所 0240-27-3241	1日~5日	1日.2日 18日~24日	29日.30日	1日~5日	10日.11日 24日~30日		5日~11日	16日~22日	28日.29日	4日~10日	15日~21日	29日~31日			
特山忠設備工業 0240-27-3311	6日~12日	3日.4日 25日~31日		6日~12日	12日.13日. 31日	1日~6日	12日~18日	23日~29日	30日.31日	11日~17日	22日~28日				
草野建設(株) 0240-25-3121	13日~19日	5日.6日	1日~7日	13日~19日	14日.15日	7日~13日	19日~25日	30日	1日~6日	1日 18日~24日		1日~7日			
特彩輝 0240-25-2585	20日~26日		8日~14日	20日~26日	16日.17日	14日~20日	26日~31日	1日	7日~13日	2日 25日~31日		8日~14日			
特吉田設備 090-3982-3422	27日.28日	7日~10日	15日~21日	27日~31日	1日.2日	21日~27日		2日~8日	14日~20日	3日	1日~7日	15日~21日			

※次号以降は双葉地方水道企業団ホームページをご確認ください。

## 町で実施した自家消費食品等の放射能簡易検査結果

令和7年2月分の自家消費食品等放射能簡易測定所で実施した食品等の放射能検査結果となります。

食品種別	2月分検体数	測定物(基準値超数/検体数) 最小値~最大値(Bq/kg)
山菜類	1	乾燥ゼンマイ(1/1) 411.87
野菜類	1	ネギ(0/1) ND
合計	2	

※次号以降は榊葉町ホームページをご確認ください。

※区分は県の区分に従いました。色字は検査した食品のうち国の基準を超えた検体数です。

※国の基準(平成24年4月1日施行)は、一般食品で1キロ当たり100ベクレル、飲料水で10ベクレル、牛乳や乳児用食品は、50ベクレルです。※依頼された検査品の最小値と最大値を記載しています。

※「ND」は「Not Detected」の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。

※従来の詳細な測定値の表は、ホームページで随時公開しています。

◎お問い合わせ先/農林水産課 ☎0240-23-6104



# 大滝神社例大祭 お浜下り神事神輿行列

お浜下り(通称:タンタンペロペロ)は、  
古くから檜葉に春を告げてきた伝統行事です。  
浦安の舞は下小埴集会所で披露されます。  
ぜひご覧ください。

日時 4月13日(日)

9:00 木戸八幡神社にて例大祭  
9:30 神輿行列出発  
11:00 お塩垢離(山田浜:津之神社)  
12:20 神事浦安の舞(下小埴集会所)  
お問い合わせ先  
浜下り神事保存会 会長 矢内 寿(上小埴行政区長)  
☎080-3502-1538



4月  
生まれ

1歳  
おめでとう!

[10か月健診の際にお写真をお撮りします]



ふる いち きよ か  
古市 清叶  
くん

## 檜葉町役場連絡先一覧

### 檜葉町役場

- |                                  |                        |                                          |
|----------------------------------|------------------------|------------------------------------------|
| ●総務課 0240-23-6100                | ●土地改良区 0240-23-6137    | ●こども課 0240-23-5515                       |
| ●町民税務課 0240-23-6101              | ●産業創生課 0240-23-6105    | ●生涯まなび課 0240-25-2492                     |
| ●保健福祉課 0240-23-6102              | ●建設課 0240-23-6106      | コミュニティセンター<br>0240-25-4701               |
| ●政策企画課 0240-23-6103<br>(DX推進室含む) | ●暮らし安全対策課 0240-23-6109 | ●あおぞらこども園<br>(子育て支援センター)<br>0240-26-0808 |
| ●農林水産課 0240-23-6104<br>(農業委員会含む) | ●出納室 0240-23-6131      |                                          |
|                                  | ●議会事務局 0240-23-6132    |                                          |

### 防災無線

防災無線の内容を電話で  
確認できます。  
0240-25-5805  
0240-25-5806

〒979-0604 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の6  
TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 E-mail:naraha@town.naraha.lg.jp  
【土日祝日は日直対応 8:30~17:15】



檜葉町をちょっと  
のぞいてみませんか?  
檜葉町  
公式SNS



ホームページ



X (旧Twitter)



Facebook



Instagram



LINE



YouTube



あおぞらこども園  
Instagram

